

2020 再チャレンジプログラム 第4回報告書

日程：2月21日(日)13:00～

内容：令和元年度司法試験公法系第2問答案作成(2時間)、先生による添削と質疑応答を交えた解説(1時間)

【報告】

設問1 違法性の承継について

設問2(1) 補充性について

(2) 他事考慮、考慮不尽について検討

大学院の授業で既に取り扱った内容だったので、参加者全員何が問われているか分からないとはならなかったが、問題文や示された資料の内容のどこに注目し、どう使うのか判断することに時間を要した。

解説では、まず問題文や資料のどのような部分に注目すべきか、そしてそこから何を読み取るのかを先生から教示いただいた。特に資料となる関係法令について、なぜこの項だけが省略されていないのかその意図を考えながら読むと良いことと、条文の文言やその抽象性からどのような点に触れて解答すべきなのかある程度予測を立てることができるという指導から、今までの自分が漫然と問題文を読んでしまっていたことを認識した。

解答については、参加者1名の答案をピックアップして、自分たちで何をどう書くべきだったかの検討や、また、司法試験の採点実感を参考にしてどういうことを書かなければならなかったのか、また受験生が誤って書いた内容にも触れ、なぜそれを書いてはいけなかったのかを先生の質疑応答を交えて理解した。

内容についての解説のあとには、答案を書く際にどのように書けば簡潔で分かりやすくなるかを先生のアドバイスを受けつつ、参加者で検討した。

次回は2月27日(土)に刑事訴訟法の問題演習を行う予定である。

以上